

宮古盛岡横断道路・三陸沿岸道路 千徳・小山田道路工事安全祈願祭

概要

宮古盛岡横断道路「宮古箱石道路」は、宮古市藤原三丁目から宮古市箱石第5地割を結ぶ延長3.3kmの道路です。岩手県施行区間については平成15年度、その他の区間は平成23年度に事業化となりました。また、三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内（田老北IC（仮））を結ぶ延長2.1kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時には津波浸水区域を回避し、緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、関係者のご協力により、宮古箱石道路の小山田トンネル（仮）および宮古田老道路の閉伊川橋（仮）が起工する運びとなり、工事の安全を祈願し、花輪小学校の児童たちも参加して、式典が工事業者主催で執り行われました。

宮古盛岡横断道路・三陸沿岸道路 千徳・小山田道路工事安全祈願祭 開催状況

開催日時：平成26年10月8日（水）10:00～

開催場所：宮古市千徳 地内



▲挨拶(宮古市長 山本 正徳)



▲挨拶(三陸国道事務所長 永井 浩泰)



▲挨拶(前田建設工業(株)代表取締役副社長 福田 幸二郎)



▲花輪小学校児童による「花輪鹿子踊り」



▲花輪小学校児童の皆さんに建設機械の紹介



▲小山田トンネル西側坑口で記念撮影